

政策目標

6

北方領土の 復帰を目指すまち

北方領土の早期復帰に向けた取組みを積極的に推進することはもとより、北方領土問題の長期化により様々な社会経済活動の制約を受け続けている状況の中で、北方特別措置法に基づき地域振興策の充実を図るとともに、返還後の北方四島の開発拠点都市として、また、北方四島との交流拠点都市としての役割を果たすために必要となる社会基盤が充実したまちを目指します。

[施策分野]

- 6-1 北方領土の復帰を目指す
取組みの推進
- 6-2 北方領土の復帰に向けた
社会基盤の整備

6-1



政策目標 ⑥ 北方領土の復帰を目指すまち

北方領土の復帰を目指す 取組みの推進

現状と課題

根室市は、「北方領土返還要求運動原点の地」として、関係団体とともに、戦後一貫して国民世論の形成や返還に向けた環境づくりを進めてきましたが、元島民の高齢化や後継者不足、さらには領土問題解決の進展がない状況での閉塞感等から、返還要求運動の停滞が懸念されており、これらを克服した取組みが必要です。

多くの元島民関係者が居住する根室市は、引き続き、より主体的な姿勢で北方領土問題の本質と解決の必要性を強く国民に訴えかけ、国に対して、問題の早期解決を率先して求める等、粘り強く、かつ、積極的な北方領土返還要求運動を進めていかなければなりません。

さらに、北方四島在住ロシア人に対する唯一の直接的アプローチとも言える「四島交流事業」を、北方領土返還に向けた戦略的環境整備の視点から一層深化させ、「人的交流」に限らない新たな交流形態を確立することも必要です。

また、隣接地域が北方領土返還要求運動の拠点として安定した地域社会を形成し、さらには北方領土問題が未解決であることに起因して、特殊な状況に置かれている隣接地域の住民生活の安定を図るため、「北方領土問題等の解決の促進のための特別措置に関する法律(北方特別措置法)」に基づき、隣接地域に対する安定的な財源対策を、引き続き国等に対して強く求めていく必要があります。

目標

全国の先頭に立って北方領土の復帰に 取組むまち

成果指標

指 標	内容・出所等	現状値 (H25)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
北方領土問題を認識している人の割合	北方領土問題の内容を含めて認識している国民の割合(内閣府/北方領土問題に関する特別世論調査)	81.5%	85.0%	90.0%

目標を実現するための具体的な方策

北方領土返還要求運動の推進	北方領土返還要求運動原点の地としての役割を果たすために、国や北海道、関係団体等と一体となって、新たな運動の後継者の育成や北方領土問題に関する国民世論の啓発等を推進します。
戦略的な北方四島交流事業の推進	北方四島への訪問及び北方四島在住ロシア人の受入れ、人道支援事業等の円滑な推進を図るとともに「人的交流」に限らない新たな交流形態の確立を図ります。
北方領土返還要求運動の拠点として安定した地域社会を形成するための地域財源対策等の推進	北方領土隣接地域振興等基金の運用益の漸減対策や国庫補助・負担率の引き上げ等、地域財源対策の充実が図られるよう国等に対して強く要請します。

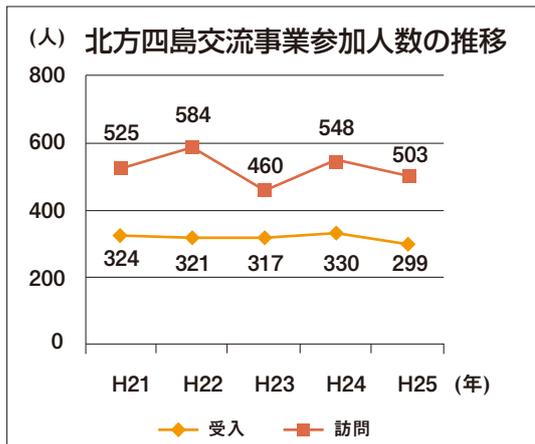
施策体系

1. 北方領土の復帰を目指す取組みの推進

(1) 北方領土返還要求運動の推進

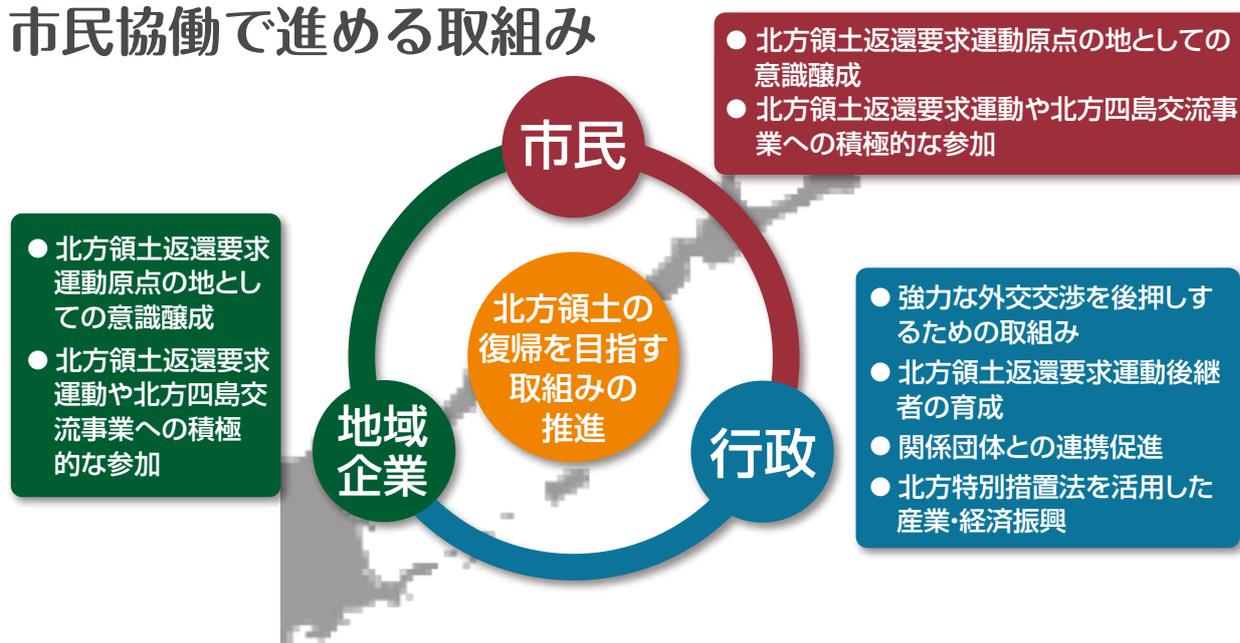
(2) 戦略的な北方四島交流事業の推進

(3) 地域財源対策等の推進



資料:北海道

市民協働で進める取組み



⑥ 政策目標6「北方領土の復帰を目指すまち」

6-2



政策目標 ⑥ 北方領土の復帰を目指すまち

北方領土の復帰に向けた 社会基盤の整備

現状と課題

根室市はこれまで、北方領土問題が未解決であることに起因し、自由な社会経済活動に対する多くの制約を受けてきたところであり、また、北方領土返還要求運動原点の地の責務として、全国の先頭に立ち、一日も休まず返還要求運動に邁進してきたことから、北方領土の返還に関する施策の展開にあたっては、あらゆる分野において中心的な役割を担っていかねばなりません。

そのため、今後の日露平和条約の締結に向けた交渉が加速的に進むことを想定し、元島民をはじめとする市民、産業経済界等との連携を図り、北方領土の返還を視野に入れた根室振興ビジョン^{※注}に基づき、施策を展開していく必要があります。

北方領土返還後の根室市が、戦前と同様に北方領土の母都市としての機能を担っていくために必要となる社会基盤の整備については、多大の時間を要することからも、早期の取組みが求められます。

特に、隣接地域においては、「人的・物的交流」や「都市的サービスである高度医療」、「教育・文化・観光施設等の相互利用」、及び「広域観光ルートの設定」、「災害対応」等、様々な施策を相互に補完、連携するために必要となる道路環境や港湾環境の早急な整備促進が求められています。

目標

北方四島との交流拠点としての機能が充実したまち

成果指標

指 標	内容・出所等	現状値 (H25)	目標値 (H32)	目標値 (H37)
北方四島との交流拠点としての社会資本が充実していると思う市民の割合	市外へ通じる道路の整備状況に満足と回答した市民の割合 (根室市/市民意識調査)	20.7%	25.0%	30.0%

※ 注 資料編「2.分野別個別計画等一覧」を参照のこと。



目標を実現するための具体的な方策

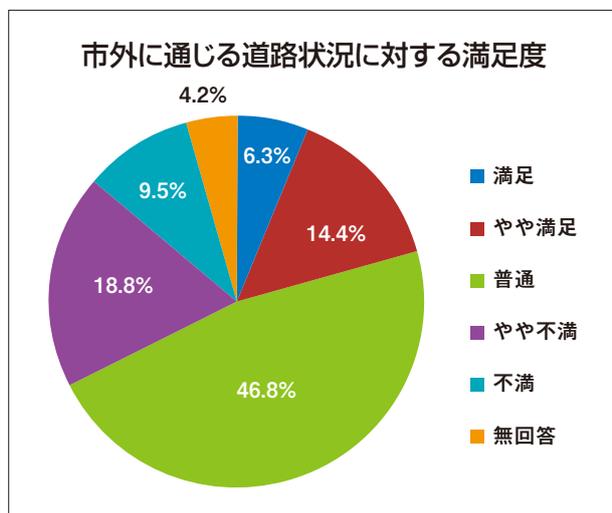
北方領土の返還を視野に入れた
社会基盤整備の推進

根室振興ビジョンを推進する中で、北方領土の母都市としての機能を果たすために必要となる公共施設の充実や、交通アクセス、港湾機能の向上等の社会基盤の整備、さらに、国策による地域振興の促進と振興財源の確保等を国に強く要請します。

施策体系

2.北方領土の復帰に向けた社会基盤の整備

(1)社会基盤整備の推進



資料:市民意識調査(H25)

⑥ 政策目標6「北方領土の復帰を目指すまち」

市民協働で進める取組み



